



第 20 号

2016(平成28)年 4月
NPO 法人地球市民友の会
藤沢市高倉 258 東勝寺内
☎0466-44-7570

FAX : 0466-44-0452 E メール : npo.terratomo@gmail.com HP : <http://www.terratomo.com>

桜は世界の人々が愛でる花？！

3月も下旬になるとテレビでは、お花見スポットの情報やそこに集まる人々の様子が毎日のように映し出される。この時期では当たり前の事なのだが、ここ数年番組に変化が現れてきたように思う。桜の花を楽しむ外国人、わざわざ桜の花を求めて日本にやってくる外国人の数が増加しつつあることをとりあげる番組が多くなったことである。



4月2日、天気は花曇り、そして花冷えではあったが、一週間後では花時が終わってしまうのではということで、近くのお花見スポットに出かけることにした。上原公園近くの境川沿い、円行公園近くの引地川沿い、高座渋谷1000本桜と見て回ったが、ご覧の写真の通りちょうど見頃を迎えていた。学校が春休みの時期ということもあって老若男女花見客で賑わっていた。そこで気がついたのは、お花見を楽しんでいる外国からきたと思われる人々が、この地域でもやはり多く見かけたということだ。

右の写真は高座渋谷の1000本桜。引地川沿いに植えられ、りっぱに育ったたくさんの桜木に圧倒された。写真の女性は、台湾から日本に何回か旅行にきているうちに日本が大好きになり、日本語を独学で学び、その夢叶って3月から働き始めたばかりという外国籍藤沢市民だ。何事にも積極的な彼女は、日本語教室で日本語の会話も習い始めた。初めて体験するお花見に終始笑顔が絶えなかった。

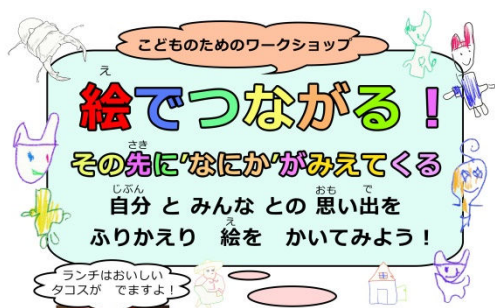


高座渋谷1000本桜

日本人が平安時代から愛でてきた桜の花が、クールジャパンの一つとして外国の人々にも受け入れられ、今や世界の人々が愛でる桜になってきたように思う。その桜、日本には600種類ほどあるというから驚き。日本の桜の品種は日本でそのほとんどが栽培されており、貴重な文化的資源となっている。

「こどものためのワークショップ」を振り返って

始めまして倉岡真吾です。私は現在、メキシコの南に位置するチアパス州立芸術科学大学で美術講師として働いています。2016年1月16日(土)湘南台市民活動プラザ(文化センター2F)で、ワークショップを行いました。



「絵でつながる～その先になにかが見えてくる～」のタイトルで、はがきサイズの小さな紙にそれぞれの「思い出」を絵で表現し、みんなの前で一人ずつ描いた内容を発表してもらいました。

目的は、参加者が思い出を視覚的に共有することで、新しい一面に出会い、それぞれが仲良くつながる事でした。

このワークショップは、NPO法人地球市民の会（TERRAとも）の皆さんや湘南台市民活動プラザの皆さんはじめ、スペイン語教室やMINTOMO 教室等多くの関係者の方々のご支援（教室の確保やチラシ配布など）により開くことが出来ました。

当日の朝は、メキシコ料理のタコスやメキシカンピラフ作りを、澤野さんご夫妻も参加して手伝って下さいました。料理を準備しながら調理場では、地域での問題や外国人居住者の状況など、活き活きとお話ししている様子がとても印象的でした。

その様子は、私が子供の時に体験したお祭りの前日の賑やかさに似ていて、その関係性が愛おしく、とても重要に感じました。

当日は約 20 名のスペイン語学習の子供達とその親御さんに参加していただき、会は無事に終了。予想以上に子供たちの集中力と絵のクォリティーに驚きました。

小さいながらも自分の絵、作品の前に立って発表するときに、みな緊張しながら一生懸命説明している様が素敵でした。とても暖かいワークショップになりました。

外国人居住者にとって住んでいる国の印象は、その滞在期間中に会った人々の印象や関係性で決まるのではないかと思います。

私自身はメキシコに住んで多くの優しいメキシコ人に会い、楽しく生活しています。

今回は藤沢で様々な人に助けて頂き、とてもありがたい気持ちでいっぱいです。またメキシコに戻り日本人の僕に出来る事を精一杯、頑張っていきたいです。

またみんなと会えると良いな！

Gracias！



外国人によるスピーチ大会に出場！

3月5日（土）の午後、湘南台公民館地下一階多目的ホールにて湘南台公民館エリアで日本語を学んでいる外国人によるスピーチ大会が開催された。「いろんな国の人の話を聞こう」

というスピーチ大会は、湘南台公民館と湘南台市民活動プラザの連携事業で今年初めて実施されたものである。

地球市民友の会の日本語友の会からは、東ヶ崎陽菜さんと岳発東さんが出場した。岳さんは、「住んで良かった藤沢」という題で中国語と日本語を使って上手にスピーチをした。東ヶ崎さんは、「日本へ来て決めたこと」という題で日本語を駆使してスピーチした。来日して藤沢で暮らしてきた経験を踏まえた今の気持ちや今後の抱負について一生懸命語ってくれた。うなずきながら聞いていた聴衆からは大きな暖かい拍手が送られた。スピーチ大会に取り組んだ経験は、二人にとって大きな自信となり、これからの日本語学習に更に弾みがつくものと思われた。



ことばカルチャ

桜にも花言葉が・・・

春といえば‘花見’。花見といえば桜の花を愛でることだが、他に‘花便り’‘花時’‘花曇り’‘花冷え’‘花吹雪’‘花明かり’‘花守’等々花で始まる言葉が色々ある。おもしろいのは、‘花’の文字全てが‘桜’の花だという事にびっくり。やはり桜は日本人の心の花なんでしょうね。

さて、花にはそれぞれの花特有の花言葉があるが、様々な品種のある桜には一体どのような花言葉がついているのだろうか調べてみた。おしゃべりネタにどうぞ！

- ・ソメイヨシノ→「優れた美人」「純潔」
- ・八重桜→「優れた教養」「おしとやか」
- ・しだれ桜→「優美」「ごまかし」
- ・寒桜→「気まぐれ」「あなたにほほえむ」
- ・山桜→「純潔」「高尚」「淡白」「美麗」「あなたにほほえむ」
- ・彼岸桜・・・「心の平安」「精神の美」

文教大学ボランティアサークルHOPの紹介

地球市民友の会の活動の中には、HOPの協力なしでは成立しないのではと思われるものがあるほど、大変頼りになるボランティアグループであります。新年度の活動が始まるに当たり、新たにHOPの代表になられた戸叶裕子さんにHOPの紹介をしていただきました。

“つながり”というものをどれだけの人が日々実感しているのでしょうか。家族とのつながり、友人とのつながり、社会とのつながり。その目に見えない小さな“つながり”が時として大きな幸せを運んでくることもあります。私たちHOPはそんな一つ一つのつながりを大切にしながら、日々活動しております。総人数約30人、文教大学にて結成されたボラ

ンティアサークルHOPは、外国籍児童の学習支援を中心にTERRAともやMINTOMOの皆さんと共に活動しております。また小学校の学習支援や地域のイベントへの参加もしており、これらを通して地域とのつながりを深めることで地域密着型のボランティアを行っています。

子供たちにとって、お姉さんお兄さんのようなつながりを作ること、彼らの安心する居場所を作る。これが今後も受け継いでいく私たちの活動目標です。

私がこのHOPに所属して2年が経ちました。先輩方から受け継いだ“つながり”を守り、後輩たちに繋げていくのが私の代表としての一番の務めと考えています。少しずつ活動の場を広げていくくれた先輩方。私は今期の代表として何ができるだろうかと考えたとき、仲間とのつながりを強いものにしていこうという結論にいたりしました。これからの新生HOP、皆様から頼りにされるよう努力してまいります。最後になりますが、このような活動の場を提供していただいている方に感謝を申し上げるとともに、これからの活動に専念していききたいと思います。皆さま、HOPをどうぞよろしくお願いいたします。



HOPではいつでもボランティア先を募集しております。ボランティアの依頼と相談はこちらにご連絡ください。

代表 戸叶裕子（とかの ゆうこ） hop@shonan.bunkyo.ac.jp

今年度の主な活動計画

☆NPO法人地球市民友の会 第5回通常総会

日時：5月28日（土）午後5時～ 場所：東勝寺

内容： 2015年度事業報告、収支報告

2016年度事業計画、収支計画、他

☆お泊まり会 日時：8月20日（土）21日（日）

☆ふじさわ国際交流フェスティバル

日時：11月13日（日）予定

場所：藤沢駅サンパール広場

☆MINTOMO 交流会 日時：12月3日（土）

場所：湘南台公民館

☆年末国際交流会 日時：12月29日（木）